2023年02月

2023年2月2日 主の宮詣 （白）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : すべての人の救い主

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　マラキ 3: 1～ 4 (旧1499)

第2朗読　ヘブライ 2:14～18 (新403)

福 音 書　ルカ 2:22～40 (新103)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 84（詩篇84:2-13）

のよ。あなたのまいはいかにしいことでしょう。

わたしのはえるばかりにのをい、わたしのとは けるにむかってびいます。

すずめがすみかを、つばめがそのをれるをるように、

の、わたしの、わたしのよ、あなたののらにわたしのまいをさせてください。

あなたのにみ、にあなたをほめたたえるはいです。

そのがあなたにあり、そのがシオンのにあるはいです。

らはきのをっても、そこをのあるところとします。

またのはをもってそこをいます。

らはからにみ、

シオンにおいてのにまみえるでしょう。

の、よ、わたしのりをいてください。

ヤコブのよ、をけてください。

よ、わたしたちのをごになり、

あなたのがれたのをみてください。

あなたのにいるは、よそにいるにもまさるのです。

わたしはのでらえるよりは、むしろわがののとなることをいます。

なるはです、です。はみとれをえ、

くむにいをまれることはありません。

のよ。

あなたにするは、いです。

又は

Of. 24/2 （詩篇24：7-10）

よ、をげよ。とこしえのよ、をこせ。

にくがられる。

にくとはか。

くしい、しくわれる。

よ、をげよ。とこしえのよ、をこせ。

にくがられる。

にくとはか。

の、こそにく。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

・の。りはこの、でにげられました。たちも(じ)イエス・キリストによってらかながえられ、みにけれていただくことができますように。あなたととともにただりの、の、、イエス・キリストによってります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　マラキ 3: 1～ 4 (旧1499)

1見よ、わたしは使者を送る。

彼はわが前に道を備える。

あなたたちが待望している主は

突如、その聖所に来られる。

あなたたちが喜びとしている契約の使者

見よ、彼が来る、と万軍の主は言われる。

2だが、彼の来る日に誰が身を支えうるか。

彼の現れるとき、誰が耐えうるか。

彼は精錬する者の火、洗う者の灰汁のようだ。

3彼は精錬する者、銀を清める者として座し

レビの子らを清め

金や銀のように彼らの汚れを除く。

彼らが主に献げ物を

正しくささげる者となるためである。

4そのとき、ユダとエルサレムの献げ物は

遠い昔の日々に

過ぎ去った年月にそうであったように

主にとって好ましいものとなる。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　ヘブライ 2:14～18 (新403)

14ところで、子らは血と肉を備えているので、イエスもまた同様に、これらのものを備えられました。それは、死をつかさどる者、つまり悪魔を御自分の死によって滅ぼし、 15死の恐怖のために一生涯、奴隷の状態にあった者たちを解放なさるためでした。 16確かに、イエスは天使たちを助けず、アブラハムの子孫を助けられるのです。 17それで、イエスは、神の御前において憐れみ深い、忠実な大祭司となって、民の罪を償うために、すべての点で兄弟たちと同じようにならねばならなかったのです。 18事実、御自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、試練を受けている人たちを助けることがおできになるのです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　ルカ 2:22～40 (新103)

22さて、モーセの律法に定められた彼らの清めの期間が過ぎたとき、両親はその子を主に献げるため、エルサレムに連れて行った。 23それは主の律法に、「初めて生まれる男子は皆、主のために聖別される」と書いてあるからである。 24また、主の律法に言われているとおりに、山鳩一つがいか、家鳩の雛二羽をいけにえとして献げるためであった。

25そのとき、エルサレムにシメオンという人がいた。この人は正しい人で信仰があつく、イスラエルの慰められるのを待ち望み、聖霊が彼にとどまっていた。 26そして、主が遣わすメシアに会うまでは決して死なない、とのお告げを聖霊から受けていた。 27シメオンが“霊”に導かれて神殿の境内に入って来たとき、両親は、幼子のために律法の規定どおりにいけにえを献げようとして、イエスを連れて来た。 28シメオンは幼子を腕に抱き、神をたたえて言った。

29「主よ、今こそあなたは、お言葉どおり

この僕を安らかに去らせてくださいます。

30わたしはこの目であなたの救いを見たからです。

31これは万民のために整えてくださった救いで、

32異邦人を照らす啓示の光、

あなたの民イスラエルの誉れです。」

33父と母は、幼子についてこのように言われたことに驚いていた。 34シメオンは彼らを祝福し、母親のマリアに言った。「御覧なさい。この子は、イスラエルの多くの人を倒したり立ち上がらせたりするためにと定められ、また、反対を受けるしるしとして定められています。 35――あなた自身も剣で心を刺し貫かれます――多くの人の心にある思いがあらわにされるためです。」

36また、アシェル族のファヌエルの娘で、アンナという女預言者がいた。非常に年をとっていて、若いとき嫁いでから七年間夫と共に暮らしたが、 37夫に死に別れ、八十四歳になっていた。彼女は神殿を離れず、断食したり祈ったりして、夜も昼も神に仕えていたが、 38そのとき、近づいて来て神を賛美し、エルサレムの救いを待ち望んでいる人々皆に幼子のことを話した。

39親子は主の律法で定められたことをみな終えたので、自分たちの町であるガリラヤのナザレに帰った。 40幼子はたくましく育ち、知恵に満ち、神の恵みに包まれていた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. ルカ2:31-32

31これは万民のために整えてくださった救いで、32異邦人を照らす啓示の光、あなたの民イスラエルの誉れです。」

2023年2月5日 顕現後第5主日 （緑）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : 私たちは地の塩、世の光

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　イザヤ 58: 1～9a(&9b-12) (旧1156)

第2朗読　1 コリント 2: 1～12(&13-16) (新300)

福 音 書　マタイ 5:13～20 (新6)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 112（詩篇112:1-10）

（詩篇 112：1 ～9）

ハレルヤ。いかにいなことか、をれる。

のめをくするは。

のはこのでとなり、まっすぐなはされる。

のにはくのがあり、のいはにる。

まっすぐなにはのにもがる、

れみにみ、けく、しいが。

れみく、しえるはい。

きのとき、のはえられる。

にうはとこしえにらぐことがない。

はとこしえにされる。

はをてられてもれない。

そのは、くにしている。

のはでれることなく、ついにはをする。

しいにふるまいえ、そのみのみはにる。

のはくげられて、

　　にく。

（詩篇 112：1 ～10）

ハレルヤ。いかにいなことか、をれる。

のめをくするは。

のはこのでとなり、まっすぐなはされる。

のにはくのがあり、のいはにる。

まっすぐなにはのにもがる、

れみにみ、けく、しいが。

れみく、しえるはい。

きのとき、のはえられる。

にうはとこしえにらぐことがない。

はとこしえにされる。

はをてられてもれない。

そのは、くにしている。

のはでれることなく、ついにはをする。

しいにふるまいえ、そのみのみはにる。

のはくげられて、にく。

にらうはそれをてり、ぎしりし、をう。にらうのはびる。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

なる。あなたはりないれみによって、めるすべてののりをけれてくださいます。によって、なすべきことをたちにえ、みによって、それをうをえてください。い、イエス・キリストによってります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　イザヤ 58: 1～9a(&9b-12) (旧1156)

1喉をからして叫べ、黙すな

声をあげよ、角笛のように。

わたしの民に、その背きを

ヤコブの家に、その罪を告げよ。

2彼らが日々わたしを尋ね求め

わたしの道を知ろうと望むように。

恵みの業を行い、神の裁きを捨てない民として

彼らがわたしの正しい裁きを尋ね

神に近くあることを望むように。

3何故あなたはわたしたちの断食を顧みず

苦行しても認めてくださらなかったのか。

見よ、断食の日にお前たちはしたい事をし

お前たちのために労する人々を追い使う。

4見よ

お前たちは断食しながら争いといさかいを起こし

神に逆らって、こぶしを振るう。

お前たちが今しているような断食によっては

お前たちの声が天で聞かれることはない。

5そのようなものがわたしの選ぶ断食

苦行の日であろうか。

葦のように頭を垂れ、粗布を敷き、灰をまくこと

それを、お前は断食と呼び

主に喜ばれる日と呼ぶのか。

6わたしの選ぶ断食とはこれではないか。

悪による束縛を断ち、軛の結び目をほどいて

虐げられた人を解放し、軛をことごとく折ること。

7更に、飢えた人にあなたのパンを裂き与え

さまよう貧しい人を家に招き入れ

裸の人に会えば衣を着せかけ

同胞に助けを惜しまないこと。

8そうすれば、あなたの光は曙のように射し出で

あなたの傷は速やかにいやされる。

あなたの正義があなたを先導し

主の栄光があなたのしんがりを守る。

9あなたが呼べば主は答え

あなたが叫べば

「わたしはここにいる」と言われる。

軛を負わすこと、指をさすこと

呪いの言葉をはくことを

あなたの中から取り去るなら

10飢えている人に心を配り

苦しめられている人の願いを満たすなら

あなたの光は、闇の中に輝き出で

あなたを包む闇は、真昼のようになる。

11主は常にあなたを導き

焼けつく地であなたの渇きをいやし

骨に力を与えてくださる。

あなたは潤された園、水の涸れない泉となる。

12人々はあなたの古い廃虚を築き直し

あなたは代々の礎を据え直す。

人はあなたを「城壁の破れを直す者」と呼び

「道を直して、人を再び住まわせる者」と呼ぶ。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　1 コリント 2: 1～12(&13-16) (新300)

1兄弟たち、わたしもそちらに行ったとき、神の秘められた計画を宣べ伝えるのに優れた言葉や知恵を用いませんでした。 2なぜなら、わたしはあなたがたの間で、イエス・キリスト、それも十字架につけられたキリスト以外、何も知るまいと心に決めていたからです。 3そちらに行ったとき、わたしは衰弱していて、恐れに取りつかれ、ひどく不安でした。 4わたしの言葉もわたしの宣教も、知恵にあふれた言葉によらず、“霊”と力の証明によるものでした。 5それは、あなたがたが人の知恵によってではなく、神の力によって信じるようになるためでした。

6しかし、わたしたちは、信仰に成熟した人たちの間では知恵を語ります。それはこの世の知恵ではなく、また、この世の滅びゆく支配者たちの知恵でもありません。 7わたしたちが語るのは、隠されていた、神秘としての神の知恵であり、神がわたしたちに栄光を与えるために、世界の始まる前から定めておられたものです。 8この世の支配者たちはだれ一人、この知恵を理解しませんでした。もし理解していたら、栄光の主を十字架につけはしなかったでしょう。 9しかし、このことは、

「目が見もせず、耳が聞きもせず、

人の心に思い浮かびもしなかったことを、

神は御自分を愛する者たちに準備された」

と書いてあるとおりです。 10わたしたちには、神が“霊”によってそのことを明らかに示してくださいました。“霊”は一切のことを、神の深みさえも究めます。 11人の内にある霊以外に、いったいだれが、人のことを知るでしょうか。同じように、神の霊以外に神のことを知る者はいません。 12わたしたちは、世の霊ではなく、神からの霊を受けました。それでわたしたちは、神から恵みとして与えられたものを知るようになったのです。

13そして、わたしたちがこれについて語るのも、人の知恵に教えられた言葉によるのではなく、“霊”に教えられた言葉によっています。つまり、霊的なものによって霊的なことを説明するのです。 14自然の人は神の霊に属する事柄を受け入れません。その人にとって、それは愚かなことであり、理解できないのです。霊によって初めて判断できるからです。 15霊の人は一切を判断しますが、その人自身はだれからも判断されたりしません。

16「だれが主の思いを知り、

主を教えるというのか。」

しかし、わたしたちはキリストの思いを抱いています。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 5:13～20 (新6)

13「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。 14あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。 15また、ともし火をともして升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。 16そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

17「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思ってはならない。廃止するためではなく、完成するためである。 18はっきり言っておく。すべてのことが実現し、天地が消えうせるまで、律法の文字から一点一画も消え去ることはない。 19だから、これらの最も小さな掟を一つでも破り、そうするようにと人に教える者は、天の国で最も小さい者と呼ばれる。しかし、それを守り、そうするように教える者は、天の国で大いなる者と呼ばれる。 20言っておくが、あなたがたの義が律法学者やファリサイ派の人々の義にまさっていなければ、あなたがたは決して天の国に入ることができない。」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ5:13～14

「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。

2023年2月12日 顕現後第6主日 （緑）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : 主に従う生

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　申命記 30:15～20 (旧329)

第2朗読　1 コリント 3: 1～ 9 (新302)

福 音 書　マタイ 5:21～37 (新7)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 119/1（詩篇119:1-8）

いかにいなことでしょう。

まったきをみ、のにむは。

いかにいなことでしょう。

のめをり、をくしてそれをねめるは。

らはしてをなわず、のをみます。

あなたはせになりました。あなたのをくるように。

わたしのがかになることをいます。あなたのをるために。

そうなれば、あなたのどのめにらしても、じることがない。

あなたのしいきにび、まっすぐなであなたにします。

あなたのをります。どうか、おてにならないでください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

あなたにをくのなる。たちはく、やがてすべきであり、あなたなしにはもきができません。たちがなすべきことをり、うためのみとをえてください。い、イエス・キリストによってります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　申命記 30:15～20 (旧329)

15見よ、わたしは今日、命と幸い、死と災いをあなたの前に置く。 16わたしが今日命じるとおり、あなたの神、主を愛し、その道に従って歩み、その戒めと掟と法を守るならば、あなたは命を得、かつ増える。あなたの神、主は、あなたが入って行って得る土地で、あなたを祝福される。 17もしあなたが心変わりして聞き従わず、惑わされて他の神々にひれ伏し仕えるならば、 18わたしは今日、あなたたちに宣言する。あなたたちは必ず滅びる。ヨルダン川を渡り、入って行って得る土地で、長く生きることはない。 19わたしは今日、天と地をあなたたちに対する証人として呼び出し、生と死、祝福と呪いをあなたの前に置く。あなたは命を選び、あなたもあなたの子孫も命を得るようにし、 20あなたの神、主を愛し、御声を聞き、主につき従いなさい。それが、まさしくあなたの命であり、あなたは長く生きて、主があなたの先祖アブラハム、イサク、ヤコブに与えると誓われた土地に住むことができる。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　1 コリント 3: 1～ 9 (新302)

1兄弟たち、わたしはあなたがたには、霊の人に対するように語ることができず、肉の人、つまり、キリストとの関係では乳飲み子である人々に対するように語りました。 2わたしはあなたがたに乳を飲ませて、固い食物は与えませんでした。まだ固い物を口にすることができなかったからです。いや、今でもできません。 3相変わらず肉の人だからです。お互いの間にねたみや争いが絶えない以上、あなたがたは肉の人であり、ただの人として歩んでいる、ということになりはしませんか。 4ある人が「わたしはパウロにつく」と言い、他の人が「わたしはアポロに」などと言っているとすれば、あなたがたは、ただの人にすぎないではありませんか。 5アポロとは何者か。また、パウロとは何者か。この二人は、あなたがたを信仰に導くためにそれぞれ主がお与えになった分に応じて仕えた者です。 6わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。 7ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。 8植える者と水を注ぐ者とは一つですが、それぞれが働きに応じて自分の報酬を受け取ることになります。 9わたしたちは神のために力を合わせて働く者であり、あなたがたは神の畑、神の建物なのです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 5:21～37 (新7)

21「あなたがたも聞いているとおり、昔の人は『殺すな。人を殺した者は裁きを受ける』と命じられている。 22しかし、わたしは言っておく。兄弟に腹を立てる者はだれでも裁きを受ける。兄弟に『ばか』と言う者は、最高法院に引き渡され、『愚か者』と言う者は、火の地獄に投げ込まれる。 23だから、あなたが祭壇に供え物を献げようとし、兄弟が自分に反感を持っているのをそこで思い出したなら、 24その供え物を祭壇の前に置き、まず行って兄弟と仲直りをし、それから帰って来て、供え物を献げなさい。 25あなたを訴える人と一緒に道を行く場合、途中で早く和解しなさい。さもないと、その人はあなたを裁判官に引き渡し、裁判官は下役に引き渡し、あなたは牢に投げ込まれるにちがいない。 26はっきり言っておく。最後の一クァドランスを返すまで、決してそこから出ることはできない。」

27「あなたがたも聞いているとおり、『姦淫するな』と命じられている。 28しかし、わたしは言っておく。みだらな思いで他人の妻を見る者はだれでも、既に心の中でその女を犯したのである。 29もし、右の目があなたをつまずかせるなら、えぐり出して捨ててしまいなさい。体の一部がなくなっても、全身が地獄に投げ込まれない方がましである。 30もし、右の手があなたをつまずかせるなら、切り取って捨ててしまいなさい。体の一部がなくなっても、全身が地獄に落ちない方がましである。」

31「『妻を離縁する者は、離縁状を渡せ』と命じられている。 32しかし、わたしは言っておく。不法な結婚でもないのに妻を離縁する者はだれでも、その女に姦通の罪を犯させることになる。離縁された女を妻にする者も、姦通の罪を犯すことになる。」

33「また、あなたがたも聞いているとおり、昔の人は、『偽りの誓いを立てるな。主に対して誓ったことは、必ず果たせ』と命じられている。 34しかし、わたしは言っておく。一切誓いを立ててはならない。天にかけて誓ってはならない。そこは神の玉座である。 35地にかけて誓ってはならない。そこは神の足台である。エルサレムにかけて誓ってはならない。そこは大王の都である。 36また、あなたの頭にかけて誓ってはならない。髪の毛一本すら、あなたは白くも黒くもできないからである。 37あなたがたは、『然り、然り』『否、否』と言いなさい。それ以上のことは、悪い者から出るのである。」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ5:37

37あなたがたは、『然り、然り』『否、否』と言いなさい。それ以上のことは、悪い者から出るのである。」

2023年2月19日 主の変容 （白/金）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 :主の変容

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　出エジプト記 24:12～18 (旧134)

第2朗読　2 ペトロ 1:16～21 (新437)

福 音 書　マタイ 17: 1～ 9 (新32)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of.2（詩篇2:1-12）

なにゆえ、はぎち

はむなしくをあげるのか。

なにゆえ、のはえ、はしてにらい、

のがれたにらうのか。

らはう。「らは、をはずし、をってげてよう。」

をとするはい、はらをり、

って、にとし、って、らにされる。

「なるシオンで、わたしはら、をさせた。」

はわたしにげられた。

「おはわたしの。わたしはおをんだ。

めよ。わたしはをおのとし、のてまで、おのとする。

おはのでくをち、がをくようにく。」

すべてのよ、やめよ。をめるよ、しをけよ。

　　れって、にえ、おののきつつ、びれ。

にづけせよ。のりをき、をうことのないように。

　　のりはまたたくまにえがる。

いかにいなことか。

　　すべてをけどころとするは。

又は

Of.99

（詩篇 99：1 ～7 ）

こそ。

のよ、おののけ。

はケルビムのにみをかれる。

よ、えよ。はシオンにいまし、いなる。

すべてののにくいます。

みのなること、るべきことをせよ。

はなる。

はい、きをし、をくめ、

ヤコブにするきとみのみをしげられる。

わたしたちの、をあがめよ。そのにかってひれせ。

はなる。

のからはモーセとアロンが、みをぶからはサムエルが、をぶと、

はらにえられた。

はのからりかけ、らにとめとをり、

らはそれをった。

らの、よ、あなたはらにえられた。

あなたはらをす、らのにはいるであった。

らの、をあがめよ。そのなるにかってひれせ。

らの、はなる。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

。あなたはモーセとエリヤがするのをのにおいてかなものとし、くのから「これはわたしのする」とされ、たちもあなたのとしてくださることをされました。キリストとにあなたのをけぐとして、たちをびでたしてください。あなたととともにただりの、の、、イエス・キリストによってります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　出エジプト記 24:12～18 (旧134)

12主が、「わたしのもとに登りなさい。山に来て、そこにいなさい。わたしは、彼らを教えるために、教えと戒めを記した石の板をあなたに授ける」とモーセに言われると、 13モーセは従者ヨシュアと共に立ち上がった。モーセは、神の山へ登って行くとき、 14長老たちに言った。「わたしたちがあなたたちのもとに帰って来るまで、ここにとどまっていなさい。見よ、アロンとフルとがあなたたちと共にいる。何か訴えのある者は、彼らのところに行きなさい。」

15モーセが山に登って行くと、雲は山を覆った。 16主の栄光がシナイ山の上にとどまり、雲は六日の間、山を覆っていた。七日目に、主は雲の中からモーセに呼びかけられた。 17主の栄光はイスラエルの人々の目には、山の頂で燃える火のように見えた。 18モーセは雲の中に入って行き、山に登った。モーセは四十日四十夜山にいた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　2 ペトロ 1:16～21 (新437)

16わたしたちの主イエス・キリストの力に満ちた来臨を知らせるのに、わたしたちは巧みな作り話を用いたわけではありません。わたしたちは、キリストの威光を目撃したのです。 17荘厳な栄光の中から、「これはわたしの愛する子。わたしの心に適う者」というような声があって、主イエスは父である神から誉れと栄光をお受けになりました。 18わたしたちは、聖なる山にイエスといたとき、天から響いてきたこの声を聞いたのです。 19こうして、わたしたちには、預言の言葉はいっそう確かなものとなっています。夜が明け、明けの明星があなたがたの心の中に昇るときまで、暗い所に輝くともし火として、どうかこの預言の言葉に留意していてください。 20何よりもまず心得てほしいのは、聖書の預言は何一つ、自分勝手に解釈すべきではないということです。 21なぜなら、預言は、決して人間の意志に基づいて語られたのではなく、人々が聖霊に導かれて神からの言葉を語ったものだからです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 17: 1～ 9 (新32)

1六日の後、イエスは、ペトロ、それにヤコブとその兄弟ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。 2イエスの姿が彼らの目の前で変わり、顔は太陽のように輝き、服は光のように白くなった。 3見ると、モーセとエリヤが現れ、イエスと語り合っていた。 4ペトロが口をはさんでイエスに言った。「主よ、わたしたちがここにいるのは、すばらしいことです。お望みでしたら、わたしがここに仮小屋を三つ建てましょう。一つはあなたのため、一つはモーセのため、もう一つはエリヤのためです。」 5ペトロがこう話しているうちに、光り輝く雲が彼らを覆った。すると、「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者。これに聞け」という声が雲の中から聞こえた。 6弟子たちはこれを聞いてひれ伏し、非常に恐れた。 7イエスは近づき、彼らに手を触れて言われた。「起きなさい。恐れることはない。」 8彼らが顔を上げて見ると、イエスのほかにはだれもいなかった。

9一同が山を下りるとき、イエスは、「人の子が死者の中から復活するまで、今見たことをだれにも話してはならない」と弟子たちに命じられた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ17:2

イエスの姿が彼らの目の前で変わり、顔は太陽のように輝き、服は光のように白くなった。

2023年2月22日 灰の水曜日 （紫/黒）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : 隠れたところを見ておられる神

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　ヨエル 2: 1～ 2&12～17 (旧1422)

orイザヤ 58: 1～12 (旧1156)

第2朗読　2 コリント 5:20b～6:10 (新331)

福 音 書　マタイ 6: 1～6&16～21 (新9)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 51　（詩篇51:3-19）

よ、わたしをれんでください、しみをもって。

いれみをもって、きのをぬぐってください。

わたしのをことごとくい、

からめてください。

よ、あなたにいたことをわたしはっています。

わたしのはにわたしのにかれています。

よ、あなたに、あなたにのみわたしはをし、にとられることをしました。

あなたのわれることはしく、あなたのきにりはありません。

わたしはのうちにみとされ、

がわたしをごもったときも、わたしはのうちにあったのです。

あなたはではなくまことをみ

をしてをらせてくださいます。

ヒソプのでわたしのをってください、わたしがくなるように。

わたしをってください、よりもくなるように。

びうをかせてください、あなたによってかれたこのがびるように。

わたしのにみをけず、をことごとくぬぐってください。

よ、わたしのにいをし、

るがぬをわたしのにしくしてください。

わたしをみからてず、

あなたのなるをりげないでください。

あなたのいのびをわたしにし、

びえるをえて、わたしをえてください。

よ、わたしはあなたのをえます、あなたにくに。

がみもとにちるように。

よ、わたしのいのよ、のいからわたしをいしてください。

わたしのはみのみをびいます。

よ、わたしのをいてください。

わたしのはあなたのをいます。

もしいけにえがあなたにばれ、きくすげがみにかなうのなら、

わたしはそれをささげます。

しかし、のめるいけにえはちかれた。

ちかれいるを、よ、あなたはられません。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.(以下のいずれかを祈る）

①にきておられるの。あなたはおりになったものをつまず、いめたをしてくださいます。たちのにいをり、からをいめ、のれみとしをからけらせてください。あなたととともにただりの、の、、イエス・キリストによってります。アーメン

②みい。あなたはとれみによって、にのをきみ、あなたとにえるために、たちをられました。たちのりとよきをびこし、のれみにしてにふさわしくつことができるようたちをめてください。あなたととともにただりの、の、、イエス・キリストによってります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　ヨエル 2: 1～ 2&12～17 (旧1422)

1シオンで角笛を吹き

わが聖なる山で鬨の声をあげよ。

この国に住む者は皆、おののけ。

主の日が来る、主の日が近づく。

2それは闇と暗黒の日、雲と濃霧の日である。

強大で数多い民が

山々に広がる曙の光のように襲ってくる。

このようなことは、かつて起こったことがなく

これから後も、代々再び起こることはない。

12主は言われる。

「今こそ、心からわたしに立ち帰れ

断食し、泣き悲しんで。

13衣を裂くのではなく

お前たちの心を引き裂け。」

あなたたちの神、主に立ち帰れ。

主は恵みに満ち、憐れみ深く

忍耐強く、慈しみに富み

くだした災いを悔いられるからだ。

14あるいは、主が思い直され

その後に祝福を残し

あなたたちの神、主にささげる穀物とぶどう酒を

残してくださるかもしれない。

15シオンで角笛を吹き

断食を布告し、聖会を召集せよ。

16民を呼び集め、会衆を聖別し

長老を集合させよ。

幼子、乳飲み子を呼び集め

花婿を控えの間から

花嫁を祝いの部屋から呼び出せ。

17祭司は神殿の入り口と祭壇の間で泣き

主に仕える者は言うがよい。

「主よ、あなたの民を憐れんでください。

あなたの嗣業である民を恥に落とさず

国々の嘲りの種としないでください。

『彼らの神はどこにいるのか』と

なぜ諸国の民に言わせておかれるのですか。」

orイザヤ 58: 1～12 (旧1156)

1喉をからして叫べ、黙すな

声をあげよ、角笛のように。

わたしの民に、その背きを

ヤコブの家に、その罪を告げよ。

2彼らが日々わたしを尋ね求め

わたしの道を知ろうと望むように。

恵みの業を行い、神の裁きを捨てない民として

彼らがわたしの正しい裁きを尋ね

神に近くあることを望むように。

3何故あなたはわたしたちの断食を顧みず

苦行しても認めてくださらなかったのか。

見よ、断食の日にお前たちはしたい事をし

お前たちのために労する人々を追い使う。

4見よ

お前たちは断食しながら争いといさかいを起こし

神に逆らって、こぶしを振るう。

お前たちが今しているような断食によっては

お前たちの声が天で聞かれることはない。

5そのようなものがわたしの選ぶ断食

苦行の日であろうか。

葦のように頭を垂れ、粗布を敷き、灰をまくこと

それを、お前は断食と呼び

主に喜ばれる日と呼ぶのか。

6わたしの選ぶ断食とはこれではないか。

悪による束縛を断ち、軛の結び目をほどいて

虐げられた人を解放し、軛をことごとく折ること。

7更に、飢えた人にあなたのパンを裂き与え

さまよう貧しい人を家に招き入れ

裸の人に会えば衣を着せかけ

同胞に助けを惜しまないこと。

8そうすれば、あなたの光は曙のように射し出で

あなたの傷は速やかにいやされる。

あなたの正義があなたを先導し

主の栄光があなたのしんがりを守る。

9あなたが呼べば主は答え

あなたが叫べば

「わたしはここにいる」と言われる。

軛を負わすこと、指をさすこと

呪いの言葉をはくことを

あなたの中から取り去るなら

10飢えている人に心を配り

苦しめられている人の願いを満たすなら

あなたの光は、闇の中に輝き出で

あなたを包む闇は、真昼のようになる。

11主は常にあなたを導き

焼けつく地であなたの渇きをいやし

骨に力を与えてくださる。

あなたは潤された園、水の涸れない泉となる。

12人々はあなたの古い廃虚を築き直し

あなたは代々の礎を据え直す。

人はあなたを「城壁の破れを直す者」と呼び

「道を直して、人を再び住まわせる者」と呼ぶ。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　2 コリント 5:20b～6:10 (新331)

20b キリストに代わってお願いします。神と和解させていただきなさい。 21罪と何のかかわりもない方を、神はわたしたちのために罪となさいました。わたしたちはその方によって神の義を得ることができたのです。

6: 1わたしたちはまた、神の協力者としてあなたがたに勧めます。神からいただいた恵みを無駄にしてはいけません。 2なぜなら、

「恵みの時に、わたしはあなたの願いを聞き入れた。

救いの日に、わたしはあなたを助けた」

と神は言っておられるからです。今や、恵みの時、今こそ、救いの日。 3わたしたちはこの奉仕の務めが非難されないように、どんな事にも人に罪の機会を与えず、 4あらゆる場合に神に仕える者としてその実を示しています。大いなる忍耐をもって、苦難、欠乏、行き詰まり、 5鞭打ち、監禁、暴動、労苦、不眠、飢餓においても、 6純真、知識、寛容、親切、聖霊、偽りのない愛、 7真理の言葉、神の力によってそうしています。左右の手に義の武器を持ち、 8栄誉を受けるときも、辱めを受けるときも、悪評を浴びるときも、好評を博するときにもそうしているのです。わたしたちは人を欺いているようでいて、誠実であり、 9人に知られていないようでいて、よく知られ、死にかかっているようで、このように生きており、罰せられているようで、殺されてはおらず、 10悲しんでいるようで、常に喜び、貧しいようで、多くの人を富ませ、無一物のようで、すべてのものを所有しています。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 6: 1～6&16～21 (新9)

1「見てもらおうとして、人の前で善行をしないように注意しなさい。さもないと、あなたがたの天の父のもとで報いをいただけないことになる。

2だから、あなたは施しをするときには、偽善者たちが人からほめられようと会堂や街角でするように、自分の前でラッパを吹き鳴らしてはならない。はっきりあなたがたに言っておく。彼らは既に報いを受けている。 3施しをするときは、右の手のすることを左の手に知らせてはならない。 4あなたの施しを人目につかせないためである。そうすれば、隠れたことを見ておられる父が、あなたに報いてくださる。」

5「祈るときにも、あなたがたは偽善者のようであってはならない。偽善者たちは、人に見てもらおうと、会堂や大通りの角に立って祈りたがる。はっきり言っておく。彼らは既に報いを受けている。 6だから、あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。

16「断食するときには、あなたがたは偽善者のように沈んだ顔つきをしてはならない。偽善者は、断食しているのを人に見てもらおうと、顔を見苦しくする。はっきり言っておく。彼らは既に報いを受けている。 17あなたは、断食するとき、頭に油をつけ、顔を洗いなさい。 18それは、あなたの断食が人に気づかれず、隠れたところにおられるあなたの父に見ていただくためである。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。」

19「あなたがたは地上に富を積んではならない。そこでは、虫が食ったり、さび付いたりするし、また、盗人が忍び込んで盗み出したりする。 20富は、天に積みなさい。そこでは、虫が食うことも、さび付くこともなく、また、盗人が忍び込むことも盗み出すこともない。 21あなたの富のあるところに、あなたの心もあるのだ。」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ6:6

6だから、あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。

2023年2月26日　四旬節第１主日　（紫）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : 荒野の誘惑

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　創世記 2:15～17&3:1～7(旧3)

第2朗読　ローマ 5:12～19(新280)

福 音 書　マタイ 4: 1～11(新4)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 讃美唱32　（詩編32:1～11）

いかにいなことでしょう。

きをされ、をっていただいたは。

いかにいなことでしょう。

にをえられず、にきのないは。

わたしはひたすらして、えないきにまでちてました。

みはももわたしのにく、わたしのはのりにあってえてました。

わたしはをあなたにし、をしませんでした。 わたしはいました。「にわたしのきをしよう。」

そのときあなたはわたしのとちをしてくださいました。

あなたのしみにきるは、あなたをいだしうるに、あなたにります。

がれれるときにも、そのにぶことはしてありません。

あなたはわたしのれが。からってくださる。

いのびをもって、わたしをんでくださる。

わたしはあなたをめさせ、くべきをえよう。

あなたのにをぎ、めをえよう。

のないやらばのようにふるまうな。

それはくつわとできをえねばならない。そのようなものをあなたはづけるな。

にらうにみがく、にするはしみにまれる。

にうよ、によってびれ。すべてのしいよ、びのをあげよ。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

たちをくしてくださるなる。ととのいは、たちのとにあり、とあらゆるがしいでたちをし、あなたにんでいます。たちをにくたせ、にちてもびちがらせてください。あなたととともにただりの、の、、イエス・キリストによってります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　創世記 2:15～17&3:1～7(旧3)

2：15主なる神は人を連れて来て、エデンの園に住まわせ、人がそこを耕し、守るようにされた。 16主なる神は人に命じて言われた。

「園のすべての木から取って食べなさい。 17ただし、善悪の知識の木からは、決して食べてはならない。食べると必ず死んでしまう。」

3：1主なる神が造られた野の生き物のうちで、最も賢いのは蛇であった。蛇は女に言った。

「園のどの木からも食べてはいけない、などと神は言われたのか。」

2女は蛇に答えた。

「わたしたちは園の木の果実を食べてもよいのです。 3でも、園の中央に生えている木の果実だけは、食べてはいけない、触れてもいけない、死んではいけないから、と神様はおっしゃいました。」

4蛇は女に言った。

「決して死ぬことはない。 5それを食べると、目が開け、神のように善悪を知るものとなることを神はご存じなのだ。」

6女が見ると、その木はいかにもおいしそうで、目を引き付け、賢くなるように唆していた。女は実を取って食べ、一緒にいた男にも渡したので、彼も食べた。 7二人の目は開け、自分たちが裸であることを知り、二人はいちじくの葉をつづり合わせ、腰を覆うものとした。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　ローマ 5:12～19(新280)

12このようなわけで、一人の人によって罪が世に入り、罪によって死が入り込んだように、死はすべての人に及んだのです。すべての人が罪を犯したからです。 13律法が与えられる前にも罪は世にあったが、律法がなければ、罪は罪と認められないわけです。 14しかし、アダムからモーセまでの間にも、アダムの違犯と同じような罪を犯さなかった人の上にさえ、死は支配しました。実にアダムは、来るべき方を前もって表す者だったのです。

15しかし、恵みの賜物は罪とは比較になりません。一人の罪によって多くの人が死ぬことになったとすれば、なおさら、神の恵みと一人の人イエス・キリストの恵みの賜物とは、多くの人に豊かに注がれるのです。 16この賜物は、罪を犯した一人によってもたらされたようなものではありません。裁きの場合は、一つの罪でも有罪の判決が下されますが、恵みが働くときには、いかに多くの罪があっても、無罪の判決が下されるからです。 17一人の罪によって、その一人を通して死が支配するようになったとすれば、なおさら、神の恵みと義の賜物とを豊かに受けている人は、一人のイエス・キリストを通して生き、支配するようになるのです。 18そこで、一人の罪によってすべての人に有罪の判決が下されたように、一人の正しい行為によって、すべての人が義とされて命を得ることになったのです。 19一人の人の不従順によって多くの人が罪人とされたように、一人の従順によって多くの人が正しい者とされるのです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 4: 1～11(新4)

1さて、イエスは悪魔から誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒れ野に行かれた。 2そして四十日間、昼も夜も断食した後、空腹を覚えられた。 3すると、誘惑する者が来て、イエスに言った。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」 4イエスはお答えになった。

「『人はパンだけで生きるものではない。

神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』

と書いてある。」 5次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、 6言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。

『神があなたのために天使たちに命じると、

あなたの足が石に打ち当たることのないように、

天使たちは手であなたを支える』

と書いてある。」 7イエスは、「『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある」と言われた。 8更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、 9「もし、ひれ伏してわたしを拝むなら、これをみんな与えよう」と言った。 10すると、イエスは言われた。「退け、サタン。

『あなたの神である主を拝み、

ただ主に仕えよ』

と書いてある。」 11そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ4:1

1さて、イエスは悪魔から誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒れ野に行かれた。